

(2) 外装薄塗材 E 仕上げ (砂壁状)

4. 6. 5 (2) 外装薄塗材 E 砂壁状

工 程		塗料その他			商 品 名	所要量 (kg/㎡)	塗り回 数
		規格番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去及び下地処理 下地調整		既存塗膜の除去、下地処理及び下地調整は、4. 6. 3による。 既存コンクリート打放し・モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整は、4. 6. 4による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1	下塗材	JIS A 6909	外装薄塗材 E 下塗材	—	(1 液・水系) ①ニッペ 水性透明シーラー 水道水 100%	0. 1 以上	1
2	主材	JIS A 6909	外装薄塗材 E 主材	—	(1 液・水系) ①ニッペ リシン 水道水 5～8%	1. 0 以上	2

*JIS A6909 外装薄塗材 E の規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909 適合仕様となります。)

●下塗材 (既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合があります。)

①ニッペ 水性ホワイトシーラー (1 液・水系)

①ニッペ 水性カチオンシーラー (透明・ホワイト) (1 液・水系)

①ニッペ 浸透性シーラー (新) (2 液・溶剤系)

・ニッペ ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト) (2 液・弱溶剤系)

・ニッペ 一液浸透シーラー (1 液・溶剤系)

・ニッペ 1 液ファインシーラー (1 液・弱溶剤系)

(2) 外装薄塗材 E 仕上げ (※ゆず肌状、さざなみ状・ローラー)

4. 6. 5 (2) 外装薄塗材 E 砂壁状 (ローラー)

工 程		塗料その他			商 品 名	所要量 (kg/m ²)	塗り回 数
		規格番号	規格名称	種類			
既存塗膜等の除去及び下地処理 下地調整		存塗膜の除去、下地処理及び下地調整は、4. 6. 3による。 既存コンクリート打放し・モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整は、4. 6. 4による。 (コンクリート、モルタル、プラスター、PCパネル、ALCパネル、押出成形セメント板)					
1	下塗材	JIS A 6909	外装薄塗材E 下塗材	—	(1液・水系) ①ニッペ 水性透明シーラー 水道水 100%	0.1 以上	1
2	主材	JIS A 6909	外装薄塗材E 主材	—	(1液・水系) ①ニッペ リシンR 水道水 0～3%	0.6 以上	2

※当社の外装薄塗材 E ローラー仕上げ用「ニッペリシン R」は砂壁状仕上げとなります。

* JIS A 6909 外装薄塗材 E の規格では、上記以外に下記の商品も使用可能です。

(①マーク品の組合せが、JIS A 6909 適合仕様となります。)

●下塗材 (既存塗膜の状態や下地の種類等により使用できない場合もあります。)

①ニッペ 水性ホワイトシーラー (1 液・水系)

①ニッペ 水性カチオンシーラー (透明・ホワイト) (1 液・水系)

①ニッペ 浸透性シーラー (新) (2 液・溶剤系)

・ニッペ ファイン浸透シーラー (透明・ホワイト) (2 液・弱溶剤系)

・ニッペ 一液浸透シーラー (1 液・溶剤系)

・ニッペ 1 液ファインシーラー (1 液・弱溶剤系)